

第17回「食」と「漁」を考える地域シンポ カツオ・鯉節の食と文化

共 催：（一財）東京水産振興会・（一社）漁業情報サービスセンター

後 援：東京鯉節類卸商業協同組合・（一社）全国近海かつおまぐろ漁業協会

と き：2013年4月19日（金）13:00～17:00、（シンポ終了後交流会 17:30～19:00）

と ころ：豊海センタービル2階会議室（東京都中央区豊海町5-1）

コーディネーター：二平 章（漁業情報SC・茨城大学地域総合研究所）

●挨拶：渥美雅也（東京水産振興会専務） 13:00-13:20

田中一郎（東京鯉節類卸商業協同組合理事長）

「東京鯉節問屋組合120年の歴史と鯉節流通」

●話題提供

座長：福田 仁（ジャーナリスト）

1. カツオの食日本史エピソード（開催趣旨も兼ねて） 13:20-13:50

二平 章

2. 鯉節史上の三人男、甚太郎・弥兵衛・与市の足跡 13:50-14:20

坂下緋美（和歌山県印南町文化協会会長）

3. 古文書から読み解く江戸の鯉節 14:20-15:50

秋山洋一（にんべん専務取締役）

休 憩

4. カツオだしの健康機能 15:00-15:30

近藤高史（味の素KKイノベーション研究所主席研究員）

5. 土佐料理とカツオ文化 15:30-16:00

竹内太一（土佐料理「ねぼけ」社長）

●討論&お国自慢カツオ紹介 16:00-17:00

「すさみケンケン鯉」 朝本紀夫（すさみ町商工会会長）

「八丈島樽かつお」 堀井善弘（東京都島しょ農林水産総合センター八丈事業所）

●交流会 17:30-19:00

会場：東京水産振興会2階

会費：2,000円 50人（事前申し込み必要）

内容：お国自慢の初鯉を味わう

●参加申込：定員 シンポ100名、交流会50名（先着）

東京水産振興会（松田）

TEL：03-3533-8111 FAX：03-3533-8116 メール：tkyfish@blue.ocn.ne.jp

○豊海おさかなミュージアムで特別企画展「鯉・堅魚・鯉節」開催中○